

<パブリックコメント一覧(質問・回答)>の主な内容と回答一覧

区分	番号	内容	回答
事業の進め方	1	・周辺環境の変化や今日のリサイクル技術に見合った計画へ見直すべきではないか。	・3市共同資源物処理施設の整備は喫緊の課題であり、早急に方向性を出さなければなりません。また、平成15年度より検討を開始していますが、内容の変更があるごとに、再検討を行っています。
	2	・施設を建設すれば、ごみ減量に対する意識がなくなるのではないか。	・3市共同資源物処理施設には、環境に対する啓発機能を持たせるため、廃棄物の減量が期待できます。
	3	・市民に対する働きかけが不十分ではないか。	・今後も、説明会や意見交換会などの場を通じて丁寧に説明をしてまいります。特に、地域住民の皆様への説明は、地域連絡協議会等を中心に丁寧な説明を継続して行ってまいります。
	4	・民間委託している事業をなぜ公共事業とするのか。	・行政が中・長期的に継続して安定的に責任を持って処理する必要があるためです。また、環境啓発機能等を有することで、ごみの発生抑制や減量化に有効な施設とすることができます。
	5	・ごみ焼却施設についての具体的記述がなく、3市共同資源物処理施設、不燃・粗大ごみ処理施設、ごみ焼却施設を一体的・総合的に検討したとはいえないのではないか。	・ごみ焼却施設は、3市共同資源物処理事業を推進する中で、連携して具体的計画を検討します。
	6	・住民対応が不十分である。	・今後も、説明会や意見交換会などの場を通じて丁寧に説明をしてまいります。特に、地域住民の皆様への説明は、地域連絡協議会等を中心に丁寧な説明を継続して行ってまいります。
	7	・有料化等によるごみ減量等の施策を先に講じるべき。	・3市はこれまで、ごみ減量施策を推進しており、3市共同資源物処理事業は更なるごみの減量化を4団体が共同して行う事業です。家庭ごみ有料化等、排出量の変動に伴う施設規模の見直しは、平成27年度に作成予定の「(仮称)3市共同資源物処理施設整備実施計画」にて行います。

<パブリックコメント一覧(質問・回答)>の主な内容と回答一覧

区分	番号	内容	回答
事業の進め方	8	・現状の体制で処理するべき。	・各市のリサイクル施設は老朽化、旧式化等の問題があります。また、3市地域のごみ処理システムの統一、安定性、継続性、経済性から共同化を図ります。
	9	・3市共同資源物処理施設、不燃・粗大ごみ処理施設、ごみ焼却施設の3施設を合理的、総合的に検討して計画するべき。	・3市共同資源物処理施設は、焼却するごみの減量を基本とし整備します。不燃・粗大ごみ処理施設及びごみ焼却施設は3市共同資源化事業を推進する中で、施設規模や性能等の具体化を図ります。
	10	・ごみ焼却施設の更新を先にすべき。	・資源化を行う施設は、ごみ処理の流れの上流側に位置するため、合理的な施設整備の検討手順は以下のとおりと考えております。 ①ごみの発生・排出抑制 ②資源化を行う施設の検討 ③ごみ処理施設の検討

<パブリックコメント一覧(質問・回答)>の主な内容と回答一覧

区分	番号	内容	回答
施設の必要性	1	・3市共同資源物処理施設は不要ではないか。	・3市と組合は焼却するごみの減量を基本とし、容器包装リサイクル法に基づいてプラスチック製容器包装及びペットボトルの資源化を行います。その上で、3市共同資源物処理施設は、3市の廃棄物を安定的に処理することや、喫緊の課題である不燃・粗大ごみ処理施設及び、ごみ焼却施設の更新に取り組む上で、重要な位置づけにあり、必要不可欠な施設です。
	2	・資源物処理施設を3市共同とするのはなぜか。	・3市共同資源物処理施設の建設は、3市の資源化基準の統一及びこれに伴う3市と組合の協調した啓発等によりごみの減量を一層進めることができ、不燃・粗大ごみ処理施設及び焼却施設の更新において施設規模の縮小や建設費の縮減に効果があります。
	3	・3市共同資源物処理施設をこんなに大規模構造にする必要があるのか。	・施設は、作業性や環境対策等を考慮して設計しています。
	4	・3市共同資源物処理施設の必要性が不明。	・3市と組合は、焼却するごみの減量を基本とし、容器包装リサイクル法に基づいてプラスチック製容器包装及びペットボトルの資源化を行います。その上で、3市共同資源物処理施設は、3市の廃棄物を中・長期的に継続して安定的に処理することや、喫緊の課題である不燃・粗大ごみ処理施設及び、ごみ焼却施設の更新に取り組む上で、重要な位置づけにあり、必要不可欠な施設です。
	5	・容リプラ及びペットボトルはサーマルリサイクルでよい。	・3市と組合では、焼却するごみの減量を基本とし、総合的に公益的な観点から、プラスチック製容器包装及びペットボトルについては資源化を行う方法を選択しました。

<パブリックコメント一覧(質問・回答)>の主な内容と回答一覧

区分	番号	内容	回答
施設の立地	1	・3市共同資源物処理施設について他に適正な建設場所があるのではないか。	・東大和市桜が丘の用地は、①現在、市有地として所有している、②現状でリサイクルが行われている、③3市の中間的な位置にあり、現在の焼却施設に近く連携が取りやすいなどのことから整備用地としました。
	2	・現在の施設整備用地は建設場所に適していない	・東大和市桜が丘の用地は、①現在、市有地として所有している、②現状でリサイクルが行われている、③3市の中間的な位置にあり、現在の焼却施設に近く連携が取りやすいなどのことから整備用地としました。
	3	・ごみ処理施設が集中している	・施設整備用地は、組合用地に「集中」して整備するのではなく、別の用地で「分散」して整備することとしました。
	4	・交通渋滞が懸念される	・搬出入ルート分散化を図り、搬出入車両が公道に待機し渋滞を発生させないよう敷地内に車両の待機スペースを確保します。

<パブリックコメント一覧(質問・回答)>の主な内容と回答一覧

区分	番号	内容	回答
環境影響	1	・3市共同資源物処理施設についてVOC対策は十分なのか。	・VOC対策は、吸着方式（活性炭等）と酸化分解方式（光触媒等）を効果的に組み合わせた除去設備にて周辺環境に影響を与えない濃度とし、健康被害の恐れが無い施設とします。
	2	・3市共同資源物処理施設についてVOCの排出基準はどうするのか。	・VOCの排出基準については、規制値が存在しないため、具体的な数値を定めることは困難と考えています。
	3	・VOCによる健康被害の発生が懸念される。	・VOC対策は、吸着方式（活性炭等）と酸化分解方式（光触媒等）を効果的に組み合わせた除去設備にて周辺環境に影響を与えない濃度とし、健康被害の恐れが無い施設とします。
	4	・VOCの詳細な排出基準が記載されていない。	・VOCの排出基準については、規制値が存在しないため、具体的な数値を定めることは困難と考えています。
	5	・VOC等の詳細な測定方法が記載されていない。	・VOC濃度の測定頻度、測定項目、公開方法については、施設周辺地域住民との協議のうえ定めます。

<パブリックコメント一覧(質問・回答)>の主な内容と回答一覧

区分	番号	内容	回答
その他	1	・排出量の予測に減量化等の施策が反映されていないのはなぜか。	・3市は現状においても3R施策を推進しており、これらの施策を継続した場合の予測です。家庭ごみ有料化等、排出量の変動に伴う施設規模の見直しは、平成27年度に作成予定の「(仮称)3市共同資源物処理施設整備実施計画」にて行います。
	2	・容リプラやペットボトルは店頭回収等による民間処理のみで賄えないのか。	・今後も、店頭回収等を促進していきますが、それにより行政回収の必要性がなくなることはありません。ごみ処理の責任は行政にあり、民間で処理できないごみの中・長期的に継続して、安定して処理するため、公設で行う必要があります。
	3	・資源物処理施設を3市共同で処理する上でデメリットを明記してほしい。	・収集方式や収集区域の変更が必要となり、各市単独で整備する場合と比べ施設規模が大きくなります。
	4	・コスト的にサーマルリサイクルが良いと思う。	・3市と組合は、焼却するごみの減量を基本としています。資源化を選択したのは、コスト比較からではなく、総合的に公益的な観点からです。
	5	・公共と民間で処理した場合の比較をするべき。	・3市共同資源物処理施設は、プラスチック製容器包装とペットボトルを中・長期的に継続して安定的に処理する必要があり、プラザ機能も必要であるため公設とします。施設の運営は民間に委託し公共よりも低廉なコストで行うことを計画しています。
	6	・ごみ処理フローの全体像、3R推進による目標を教えてください。	・ごみ処理フローは、説明会などで提示する資料に盛り込みます。また、3Rの目標設定については今後検討します。
	7	・施設規模、必要経費、周辺環境への影響等の妥当性の判断を第三者機関へ仰ぐべき。	・施設規模等は、平成27年度に作成予定の「(仮称)3市共同資源物処理施設整備実施計画」で見直しを行います。周辺環境への影響は、生活環境影響調査を実施します。また、必要経費の妥当性は、4団体で判断します。

<パブリックコメント一覧(質問・回答)>の主な内容と回答一覧

区分	番号	内容	回答
	8	<p>・基本構想と各市の一般廃棄物処理基本計画とで将来のごみ排出量等の整合が取られていない。</p>	<p>・3市共同資源化事業基本構想(案)は、3市の一般廃棄物処理基本計画の基本的考え方に基づいて策定したものであり、策定の目的や年限の違いによる表現の細部については、今後必要な修正を行います。</p>

<パブリックコメント一覧(質問・回答)>の主な内容と回答一覧

区分	番号	内容	回答
その他	9	・3市共同資源物処理施設の建設費、維持費の合計は、現状の各市での処理に要する費用よりも増大する。	・3市共同資源物処理施設の建設は、他の処理方式とのコスト比較による優位性から決定したものではありません。
	10	・3市共同資源物処理施設を建設した場合の市民一人当たりの借金、年間維持費を公表してほしい。	・現段階での起債予定額を3市の人口で計算すると1人当たり約2,344円となります。維持管理費については平成27年度策定予定の「(仮称)3市共同資源物処理施設整備実施計画」で積算して示します。
	11	・施設整備用地の候補地を数か所あげ、比較検討した資料が欲しい。	・東大和市桜が丘の用地は、①現在、市有地として所有している、②現状でリサイクルが行われている、③3市の中間的な位置にあり、現在の焼却施設に近く連携が取りやすいなどのことから整備用地としました。
	12	・容リプラ、ペットボトルの処理を3市共同資源物処理施設で行う場合、焼却処理する場合、民間委託した場合とで比較した資料が欲しい。	・3市共同資源物処理施設は、焼却するごみの減量及び中・長期的に継続して安定的な処理を目的としており、コスト比較によりその優位性から建設するものではありません。
	13	・予測値の根拠を示してほしい。	・予測は過去5年間(平成20～24年度)の実績を基に、現在まで行われてきた3R施策が継続して行われたと仮定して予測しています。